

『第4次別海町母子保健計画(原案)』へのパブリックコメントに対する別海町の考え方について

平成29年1月30日から平成29年2月28日まで『第4次別海町母子保健計画(原案)』に係るパブリックコメント手続きを実施したところ、1名の方より2件のご意見が寄せられ、これらのご意見を公表するとともに町の考え方を示しました。

No	意見の概要	町の考え方
1	<p>就学前くらいから町の体系がうまくつながっていないのではないかと感じている。行政の各分野の連携が密ではないという感じが否めず、そのことで育児に不安がある。</p>	<p>計画では、15～16ページに記載のとおり、基本目標の取り組みのため、福祉課、町民課、教育委員会、病院等の行政機関及び児童相談所等の関係機関と連携し取り組むこととしています。</p> <p>子どもが健やかに育つことを目指して、今後もより一層連携に努めます。</p>
2	<p>育児期の「切れ目のない保護者への支援」という点の向上・改革を目標に他市町村で実施しているような「子ども・子育て会議」を実施し、広く意見に耳を傾け、保護者が安心して育児ができる町になっていくとよいと考える。</p>	<p>本町においても、子ども・子育て関連3法に基づき、平成25年9月に保育園、幼稚園、児童館関係者、保護者の代表者をはじめ、日頃から子育てに深く関わる委員12名で構成する「別海町子ども・子育て会議」を設置しています。この会議では、「別海町子ども・子育て支援事業計画」策定に係り、計画内容について議論を重ね、意見等は計画に反映されています。</p> <p>計画策定後も、制度の設定や保育料の見直し等保護者負担に影響が及ぶ場合等には都度会議を開催し、意見を聞いています。</p>